

ひまわり通信

SSKS
No.115



第20回通常総会及び 創立30周年記念式典無事終了！

代表理事 隅 一 清

平成五年の五月に前代表の水野喜美子さんが、自宅で書道やお茶会、言語訓練などを始め、それに参加する人のために、外国から百万円程したリフトを購入し、国産のライトバンに取り付けして、車イスの人を移送していました。無論、福祉有償移送など影も形も無い時代で、当人も車イス生活でしたので、利用していました。

それが、私がこの世界に入り込むキツカケになつて、現在のヒューマンハーバー世田谷が存在しています。

平成五年に、産声をあげた当会も、今年で三十年を迎える事になりました。

人間で言えば、青年期で前途洋々の人生が開けて、一番希望あふれている頃です。

当時は、移送事業をしている団体は、『ミニキャブ区民の会』があるだけでしたので、私は区民の会の背中を見て、追いつけ！追い越せ！をモットーにして、頑張った記憶があります。

先般、キャロットタワー内のスカイキャロットに於いて、第20回通常総会及び創立30周年記念式典が無事に行われました。

記念式典では、美味しいステーキランチを食べ、コルカさんの楽しいアトラクションと素敵な歌声に、しばし時を忘れて愉しませていただきました。

私はもうすぐ九十歳、そろそろ引退の時期

それまで、障害のある人との接点はまったく無かつたので、彼女を通して障害のある人との関わり方が、段々とわかる様になつてきました。

なので、三十周年記念総会が終わったのを機にご意見番？になろうかと…。
ヒューマンハーバーは、人間の港ですから、これからいろんな人が港に入つて来ると思いますが、優しく寄り添ってあげる港になつて欲しいと思います。
そして、四十年、五十年記念のお祝いが出るように、若い人達の手で、心で、体で頑張ってください。
会員の皆さま方も、熱中症に気を付けて、この夏を元気に乗り越えて下さい。
最後になりましたが、過日の三十周年記念式典にご出席頂きました皆様、誠にありがとうございます。紙上をお借りして御礼申し上げます。

令和7年度 役員名簿

代表理事	隅 一 清	(ひまわりの集い・移送事業総括)
副理事長	宇津木 雅 之	(車両整備担当)
理 事	加 藤 衛	(ひまわりの集い・書道教室担当)
	佐 藤 裕美子	(訪看みかん)
	實 井 茂 人	(サニー・けあサポート代表)
	梶 井 祐 子	(会計補佐・安全運転管理者)
	田 端 義 光	(利用者)
	坂 井 孝 次	(移送ドライバー)
	石 井 啓 子	(コーディネーター・会計)
監 事	樫 村 兌 子	(移送ドライバー)

【順不同】

第20回通常総会及び創立30周年記念式典



第20回通常総会 報告

六月十五日(日) 11時から、三軒茶屋キャロットタワー26階スカイキャロットに於いて第20回通常総会が行われました。
会員百六十名、出席者二十七名、書面表決者百十二名

総会議事

令和六年度 事業報告
令和六年度 会計報告
令和六年度 移送事業報告
令和六年度 監査報告
令和七年度 事業計画案
令和七年度 予算案
定款変更の議案

定款変更の議案について

税申告の延期をするにあたり、定款を次のように変更する必要がありました。

・第23条(旧) 通常総会は、毎年1回開催する。

(新) 通常総会は、事業年度の翌日から三ヶ月以内に開催する。

すべての議案について、ご承認を頂きました。ご出席頂きました会員の皆様、委任状を提出して頂きました皆様、誠にありがとうございました。

お知らせ

ひまわりの俳句会は、現在参加者の減少により、開催しておりません。
参加希望の方はご連絡お待ちしております。

行事報告

◎四月 日帰りバスハイク

小江戸川越散策の旅 四月二十日(日)

令和七年度最初の行事は、川越日帰りバスハイクから始まりました。

野沢を出発して、三軒茶屋から首都高速に乗り、大宮バイパスを通って、『大宮花の丘農林公園』に行きました。

ネモフィラや、アヤメ、シャクヤク等、色とりどりの花が我々を迎えてくれました。

園内はとても広いので、私はクラシックカートという車に乗って、園内を一周しました。

散策を楽しんだ後、食事処『初かり亭』へ向かいました。川越と言えば、うなぎ、なので、うなぎを食べました。ふつくと柔らかいうなぎは、美味しかったです。

食事の後は、『川越まつり会館』を見学してから、小江戸川越の街を見て歩きました。

川越は、近場の観光地として、何年か前から脚光を浴びて有名になっていたので、どこもかしこも人でいっぱいでした。

特に若いカップルが、食べ歩きをしていました。あつーお年寄りのグループと見れば、我々のメンバーでした。

有名な『時の鐘』付近は特に人が多く、写真を撮るのも苦労しました。

私は、五十年ほど前に、友人と一緒に車で川越にきて、うなぎを食べた事があるのですが、その頃は知る人ぞ知る位で、今日の様な賑わいは想像も出来なかったですね。

帰路は、関越道で練馬に出て無事に帰って来ました。

参加者 三十一名



◎七月 日帰りバスハイク

葛西臨海公園 七月十三日(日)

今年は久しぶりに七月にバス旅行に行きました。今回は近場なので、少しゆつくり野沢を出発し、まず羽田空港第三ターミナルへ向かいました。

出発ロビーを通り、5階の展望デッキへ行きました。第三ターミナルは、国際線なので各国の飛行機が次から次へと着陸して来ました。

見学や買い物のは、併設のホテル内で昼食を食べました。

昼食の後は、『道の駅いちかわ』へ行き、買い物を楽しみました。やはり野菜は安くて新鮮ですね。

いよいよ、メインの葛西臨海水族園へ向かいました。

この水族館は、あまり大きくないので、日曜日とあって人が多く、魚がなかなか見られませんでした。ペンギンは気持ち良さそうに泳いでいました。

帰りは、東京ゲートブリッジを通って、野沢へ戻りました。

参加者 二十二名



行事予定

◎八月 暑気払い会

地球温暖化が進んでいるので、今年の夏は例年になく厳しそうですが、暑さに負けないで食事を開催します。
美味しいピッツアとパスタを食べ、ワインを飲んで頑張りましょう！
是非ご参加ください。

・日時 八月十七日(日) 十七時～
・会場 ボッチャーノ

・会費 一人 六千円(飲み放題付き)
恵比寿ガーデンタワー39階

※送迎希望の方は、送迎致します。

※参加希望者は、八月五日までに、ご連絡下さい。



◎十月 一泊二日研修旅行

今年の研修旅行は、伊豆長岡温泉に行くことになりました。近場で、ゆっくり温泉に浸かろうと、私が昔、芸者をあけてドンチャン騒ぎをした長岡温泉にしました。

ひまわりの旅行も、だいぶ老人会の旅行みたいになってきましたが、これもみな年のせいなのでお許しください。

・日時 十月十九日(日)～二十日(月)
・行程 野沢～東名高速～海老名SA(休憩)～三島スカイウォーク(見学)～伊豆フルーツパーク(昼食)～サンバレー伊豆長岡(泊)

・参加費 一人 二万五千円
(個別移送料千円)
※参加希望者は、九月二十日までに、ご連絡下さい。



編集後記

今年の梅雨は、記録の上でも最短とか？確かに、長雨でジトジトしてカビが生えそう？なんて日は、一日も無く、降るときはまとめて？ドシャ降りの雨で、目黒川も危なく氾濫しそうになりました。

昔は、ほとんど聞かなかった、線状降水帯とかいうのが、テレビの画面に頻繁に出てくるようになりました。

昭和、平成、令和と生きて来ると、世の中も変わって来ますね！

今年の十月で九十歳になるので、盛大に誕生パーティーをしようと、今から貯金して頑張っています。

福祉有償事業の移送サービスの方は、無事に三十周年を迎えたので、あとは自分の九十年のお祝いだけになるので、それまでは元気に過ごす予定です。

私は朝から、お酒を飲んでいますが、体調が悪いと酒がまずいので、体調の良し悪しのバロメーターは朝酒の一杯にかかっています。(S記)

「ひまわり通信」115号

2025年8月5日発行

編集 特定非営利活動法人

編集責任者 ヒューマンハーバー世田谷

住所 隅 一 清

〒102-0043 世田谷区野沢3-4-18

TEL 03-3487-5081

FAX 03-3422-9281

発行人 障害者団体定期刊行物協会

世田谷区砵6-26-21 (定価100円)